

# 甲府発祥の寺子屋を全国へ クラウドファンディング実施

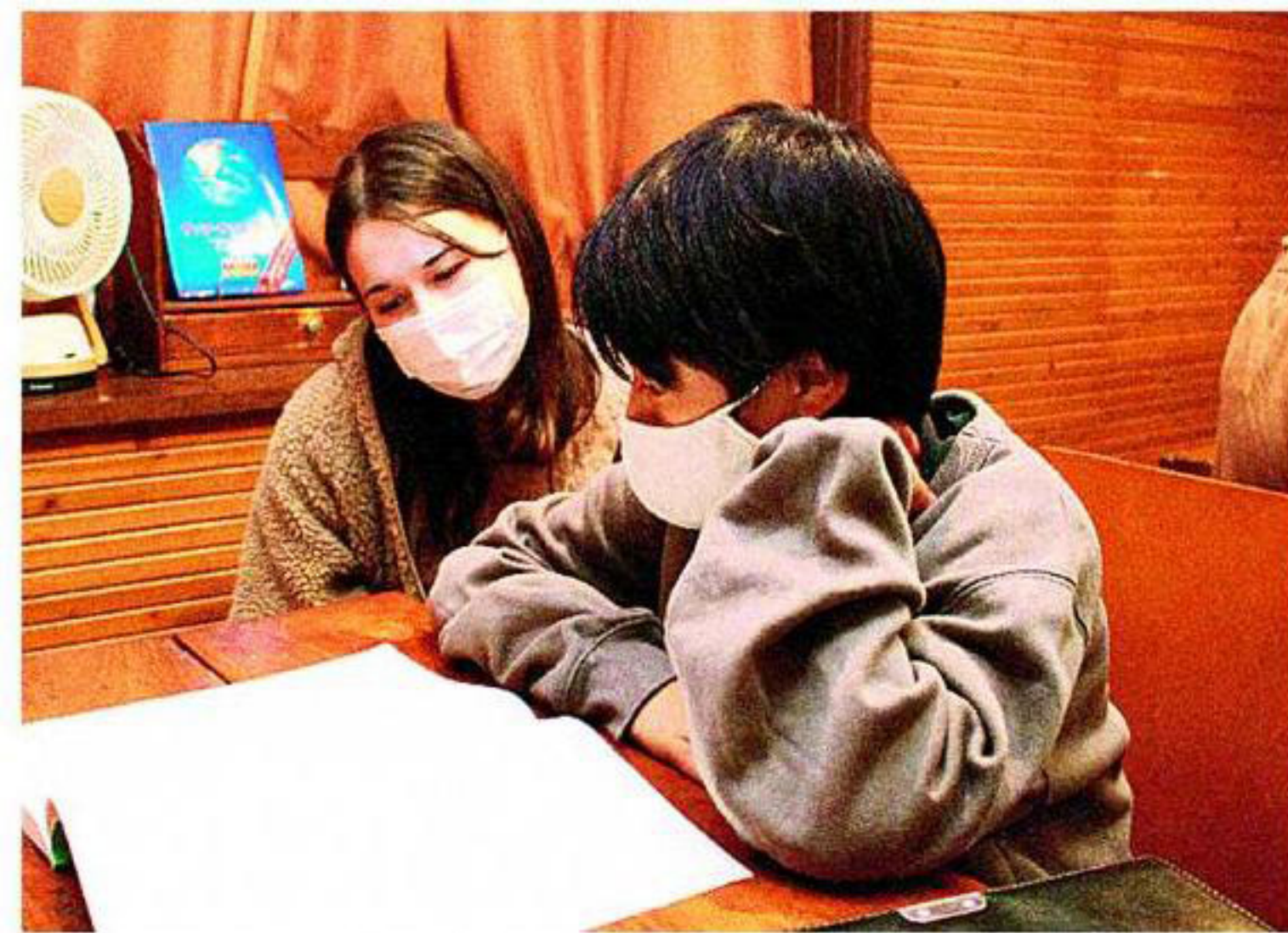
甲府市内のカフェで子どもの学習支援に取り組むNPO法人「Cafe de (カフェ・デ) 寺子屋」が、活動費をインターネットで募っている。新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動が制約を受け、新たな寺子屋の開設や大学生メンバーの教育力向上に向けた準備に充てたい考え。代表の大石紗矢香

さん（東京大大学院1年）は「学ぶことの楽しさを伝える場として、活動を全国に広めたい」と話している。

法人が全国最初の拠点として開いているのは甲府市古府中町のカフェ「Pied nu (ピエヌ)」を会場とする「寺子屋ぴえぬ」。小中高生約20人が利用しているが、新型コロナの感染拡大防

止のため、2020年12月末から活動を休止している。

同法人では「21年度末までに47都道府県に寺子屋をつくる」ことを目的に、今月20日まで、クラウドファンディングのサイト「CAMPFIRE (キャンプファイヤー)」で寄付を受け付けている。3千円から可能で、支援者には返礼としてメンバーからの手紙や活動報告を届けるほか、法人の活動に意見を送るなど継続的に支援に関わることができる。問い合わせはメール[info@cafe-de-terakoya.or.jp](mailto:info@cafe-de-terakoya.or.jp) 〈戸松優〉



小学生に勉強を教えるメンバー（左）  
＝甲府市古府中町（2020年11月末）